

韓中の生殖市場における朝鮮族代理母

韓国人不妊夫婦の代理出産事情

淵上恭子（日本文化人類学会）

韓国人の不妊夫婦らを相手に体外受精型代理出産を行う中国同胞代理母の存在が、韓国内のマスコミで取沙汰されるようになったのは、韓国が不妊治療大国への道を突き進んで行く背後で、韓中両国にまたがる代理出産の闇市場が形成されていった 1990 年代末のことであった。韓国・朝鮮の庶民層において、男児を産ませるための借り腹として売買されてきた「シバジ」（種受け）にちなんで、「朝鮮族シバジ」と称されるこれらの中国同胞代理母は、代理出産の報酬を目当てに、中国東北部の延辺地区から「結婚相談所」を通して韓国に不法入国しており、韓国人代理母の相場（約 5,000 万ウォン）の半額以下の料金で代理出産してくれて、秘密保障が確実で親権紛争が回避できるとあって、韓国人の依頼者たちに好まれている。また、不法滞在者であるが故に、弱い立場に置かれている中国同胞にとっても、子どもを切望する依頼人夫婦から、出産するまで衣食住が提供されて、身の安全が守られる代理出産の仕事には数多くの利点がある。2000 年 12 月の新聞報道によれば、そのような中国同胞代理母による代理出産が、昨今韓国内で実施されている代理出産（年間推定 100 件）の過半数に上っている [中央日報 2000.12.8.]。

そうした中で、2000 年代の中盤以降の国内外における法制度と社会経済状況の変化に伴って、韓中両国の生殖市場が変容し、従来の中国同胞による代理出産の形態に変化が生じた。

2005 年 1 月に韓国で「生命倫理法」が施行されて、卵子の売買と利益供与が禁止されたが、同法には代理出産を規制する条項がなく、見つかったとしても罰則のない代理出産に参入するブローカーが急増したことによって、国内外の代理母市場がにわかに活気づき、韓国人不妊夫婦の新たなニーズに応えるような代理出産が出現してきた。また、近年の中国の経済発展によって、中国国内での代理母の需要が急増したことから、中国同胞代理母たちが、韓国人の依頼者を敬遠し、富裕層の中国人夫婦相手の代理出産を選好するようになった。その結果、韓国において安価な代理母が激減して、代理出産の国内相場が高騰し、今や 1 億ウォン（約 1,000 万円）ともいわれる高額な代理出産費用と、極めて低い成功率を前にして、多くの不妊夫婦が体外受精による代理出産を断念せざるを得ない状況

に追い込まれている。また、近年の韓国において、不妊患者の高齢化が進む中で、ドナー卵子を必要とする不妊女性が増えているものの、「生命倫理法」に基づく卵子売買の取り締まりが厳しくなっている現在、韓国内で卵子提供を伴う代理出産をする道は事実上閉ざされている。さらに、2011 年 10 月に韓国で代理母の卵子を用いた有償の人工授精型代理出産が「卵子売買」として立件される事件が起こっており、今後、人工授精による代理母出産もまた、「生命倫理法」違反とされ、摘発されるリスクが高まっている。

そうした状況下で、2007 年以降、韓国において、中国同胞女性をホストマザーとする代理出産に代わって、ブローカーの手配の下に、不妊夫婦の夫が中国同胞代理母のもとを訪れて、性交渉を行って子どもを産ませた後、DNA 鑑定を行って認知してから韓国に連れて帰って来るという形態の代理出産が浮上している。この方法は、見た目には、夫が外国人女性と婚外交渉してできた子を認知するものである。だが、実際のところは、不妊の妻を持つ韓国人男性による、海外養子を装った代理出産であると考えられる。父系社会の韓国では、婚外子であっても、夫の子を儲けることができれば許容される。韓国社会のそのような考えの方の下に、不妊の妻が夫に子どもを持たせるための方策として、こうした方法による代理出産が受け入れられていると考えられる。

この「性交渉型代理出産」を代理母の立場から見ると、このような形態の代理母を志願する中国同胞には、自然出産経験のある離婚女性が多く、かつて韓国人不妊夫婦のホストマザー型代理出産を行った際に、「老化した胚」を移植されて妊娠に失敗し、被った損失を性交渉による代理出産によって取り返そうという動機があると見られる。

2014 年 7 月から 8 月にかけて、報告者がソウル市内（九老区、永登浦区、冠岳区）と京畿道一帯（安山、加山）の中国同胞居住区を見て回ったところ、こうした「性交渉型代理出産」を仲介しているとみられる「行政旅行社」が 60 社に上っていた。高すぎる技術的障壁と重すぎる経済的負担の故に、韓国内での代理出産を断念せざるを得ない不妊夫婦が増加してゆく中で、こうした方法に訴えて子を得ることを目論む韓国人不妊夫婦は、今後とも増えてゆくと思われる。

キーワード：朝鮮族代理母、韓中両国の生殖市場、「性交渉型代理出産」、韓国人不妊夫婦、